

公開講演会

主催：環境材料ナノ化学教育研究センター

共催：グリーンケミストリー連携教育研究センター

有機半導体 pn 接合の全可視光応答光触媒機能

長井 圭治 准教授

(東京工業大学資源化学研究所)

日時：平成 25 年 9 月 9 日 (月) 16:30~17:30

場所：ベンチャービジネスラボラトリー 1F(114 室)

内容：太陽光の利用のため、可視光応答型光触媒が求められており、無機半導体においてその研究が盛んである一方で、電気エネルギーへの変換系である有機薄膜太陽電池は全可視光応答を達成している。この太陽電池の活性層をそのまま気相や水相において、光触媒とすることができる。これを用いた環境浄化型光触媒の応用と光利用効率の高効率化について述べる。また、アップヒル型光触媒としての可視光誘起水分解についても述べる。

(世話人)

新潟大学工学部機能材料工学科

八木 政行

内線：6790

E-mail: yagi@eng.niigata-u.ac.jp